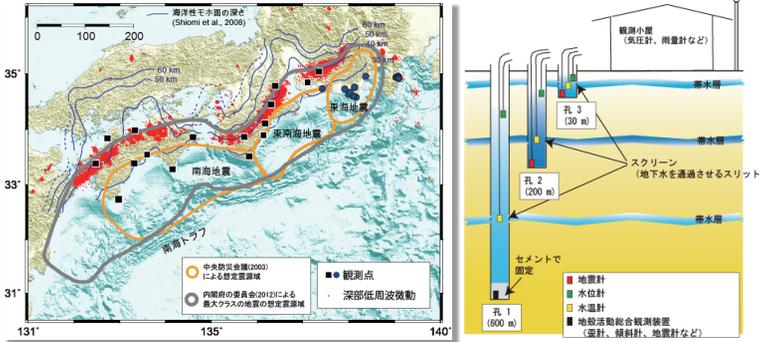
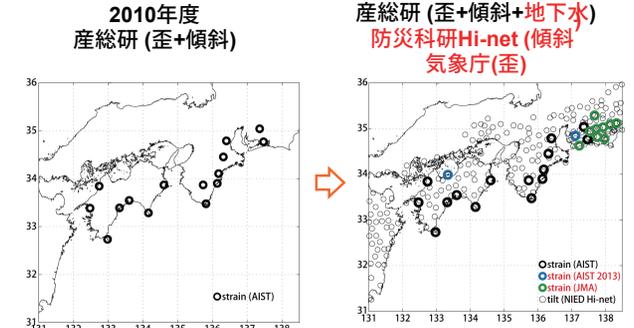


東海・東南海・南海地震予測のための
地下水等総合観測施設 (2006~)

- ① 昭和南海地震前の地殻変動や地下水位変化を念頭に置き、南海トラフ地震の想定震源域の地下水位変化や地殻変動を高精度にモニタリング
- ② 「すべり現象」(深部ゆっくりすべり(SSE)・前駆すべり...)を詳細に把握



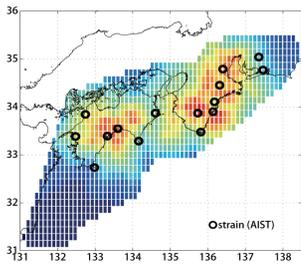
産総研がSSE解析に用いた
歪・傾斜・地下水データ (産総研・防災科研・気象庁)
ボアホール 観測点



(Itaba and Kimura, 2013)

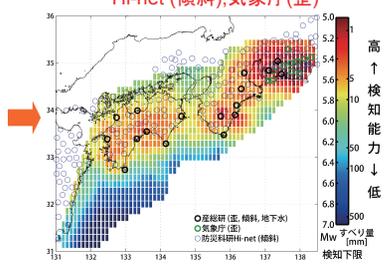
プレート境界でのすべりの検知能力の向上

2010年度 産総研 (歪+傾斜)



- 0.1° メッシュ
- 幅30×長さ50kmの断層面 (下端中心を表示)
- 閾値: ノイズレベル (24時間階差の2σ)
- 3 観測点以上で閾値超過で検知できると仮定

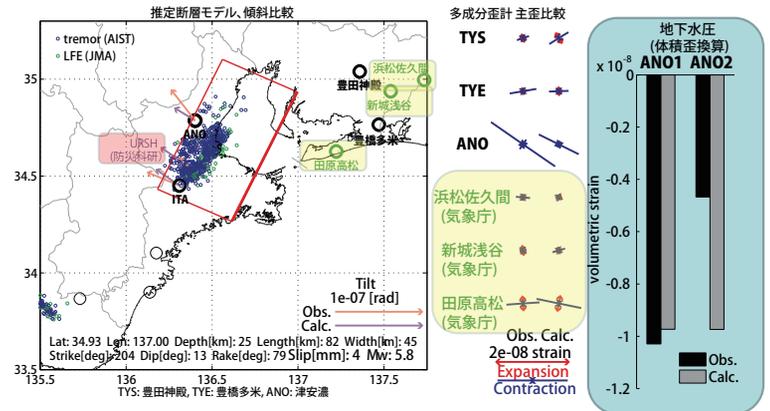
2013年度以降
産総研 (歪+傾斜+地下水)
Hi-net (傾斜), 気象庁(歪)



四国~紀伊半島: Mw5.3 ~ 5.7
東海: Mw5.0 以上

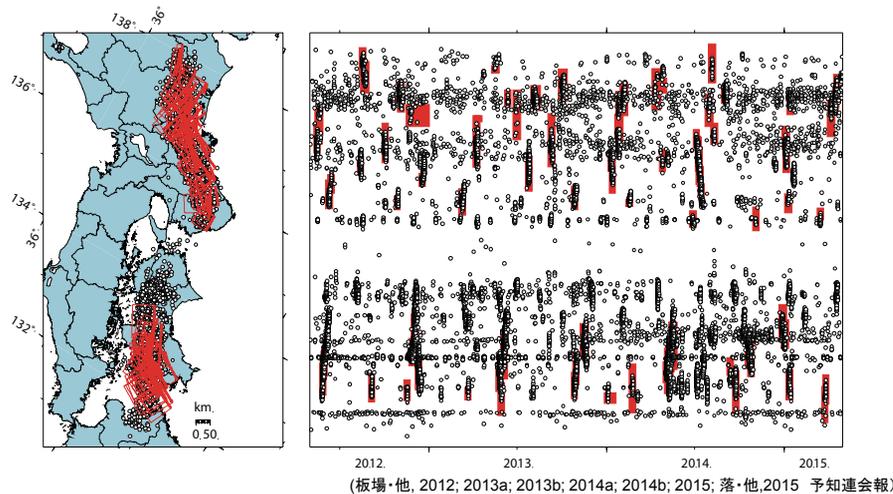
(Itaba and Kimura, 2013)

歪・傾斜・地下水統合データによるSSE解析



(板場ほか, 2013)

産総研・防災科研・気象庁データによる SSE 推定



(板場・他, 2012; 2013a; 2013b; 2014a; 2014b; 2015; 落・他, 2015 予知連会報)

2012年5月~2015年4月 (3年間) 計91イベント